

移動式クレーンの日常・定期点検励行のお願い

弊社では、お客様に製品を末永くご使用頂くために日常・定期点検の項目と時期を定めております。ブームや旋回フレーム等の主要構造体はクレーンが十分な機能を果たす為に重要な箇所となりますので、特に添付資料にあります項目についての点検のご励行をお願い致します。

また、弊社の製品はサービスニュース No.59 に記載されている寿命規格に則り設計・製造し、点検項目や時期を定めておりますが、下記のような使用条件で使用されている場合部品の寿命が著しく低下する可能性が高く、通常の点検サイクルより早いサイクルでの点検が重要となります。

キャリヤ側

- ・悪路(デコボコ路、砂利道、雪道、未舗装路など)、ホコリの多い場所の走行が多い(走行距離の 15%以上)
- ・走行距離が多い(年間 12,000km 以上)
- ・山道などの上り下りの頻繁な走行(走行距離の 15%以上)
- ・発進、停止の繰返し走行が多い(走行距離の 15%以上)
- ・低速走行、アイドリングが多い(走行距離の 15%以上)
- ・構内走行などで車両総重量を超えての走行が多い(走行距離の 15%以上)

クレーン側

- ・頻繁に定格荷重を吊るが、通常は中程度の荷重を吊る。(常態として、定格荷重の 50%~80% の荷重を吊る)
- ・定常的に定格荷重を吊る。(常態として、定格荷重の 80%以上を吊る)
- ・バケット、グラップル、マグネットを装備しクレーン使用するもの。
- ・コンテナ、消波ブロックなどの港湾荷役作業などに使用するもの。
- ・限定された姿勢や劣悪な環境下、高サイクル作業などの特定の条件下での使用。
- ・頻繁に急激な巻上げや停止のようにクレーン本体に衝撃を伴う作業。

※点検時に亀裂等異常を確認した場合には、最寄りの弊社サービス工場に連絡し修理を実施して下さい。

クレーン各部位の定期点検

KA-1300R, KA5160 定期点検箇所

定期点検箇所中に記載の丸で囲まれた部位は、他の部位に比べて亀裂、変形等が発生しやすい部位になりますので、下表で定められた点検時期ごとに点検を行ってください。

○：通常作業

◇：シビアコンディション

注：シビアコンディションとは、下記のような使用方法を指します。

- ・頻繁に行われる定格荷重または、それに近い荷重の吊上げ。
- ・限定された姿勢や劣悪な環境下、高サイクル作業等の特定の条件下での使用。
- ・頻繁に急激な巻上げや停止のようにクレーン本体に衝撃を伴う作業。

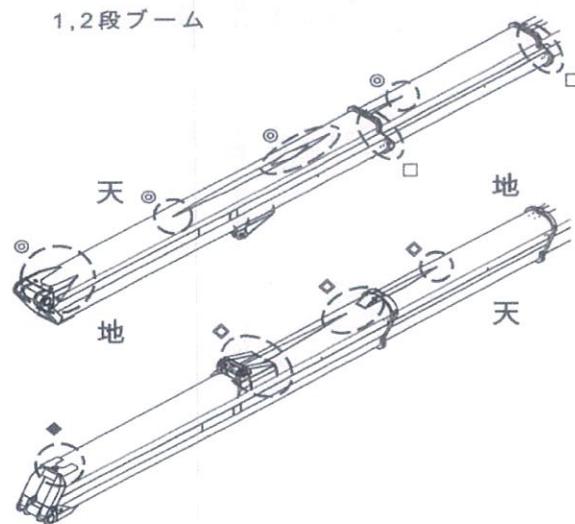
点検整備表

	部分	点検箇所 整備内容	作業内容	不具合時	毎日	毎週 または 50H	1か月毎 または 100H	1.5か月毎 または 150H	3か月毎 または 300H	6か月毎 または 500H	1年毎 または 1000H	2年毎 または 2000H
走行関係	アウトリガー	アウトリガー構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
	キャリヤフレーム	キャリヤフレーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
旋回関係	旋回フレーム	旋回フレーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
ブーム関係	ブーム	ブーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検			◇	○※1			○※1	○※1	○※1
		溶接構造部位	点検			◇	○※1			○※1	○※1	○※1
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検			◇	○※1			○※1	○※1	○※1
	ジブ	ジブ構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検			◇				○※1	○※1	○※1
		溶接構造部位	点検			◇				○※1	○※1	○※1
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検			◇				○※1	○※1	○※1

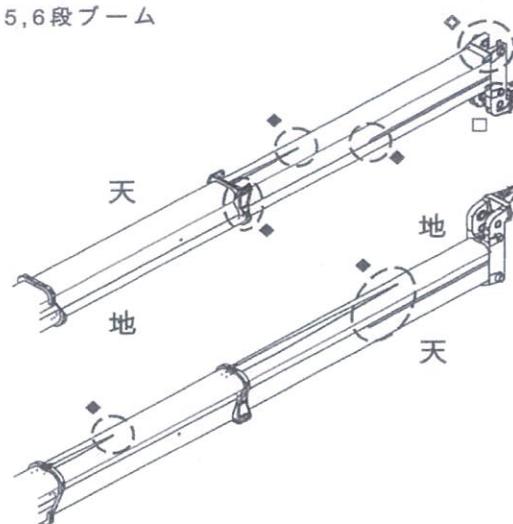
※1：点検部位により点検時期が異なります。詳細は定期点検箇所を参照してください。

ブーム

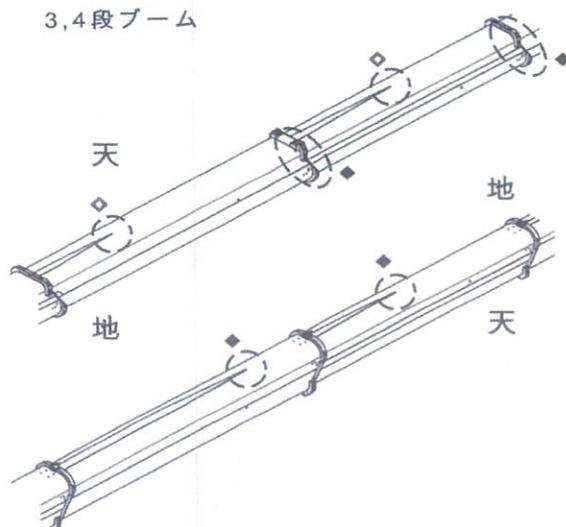
1,2段ブーム



5,6段ブーム

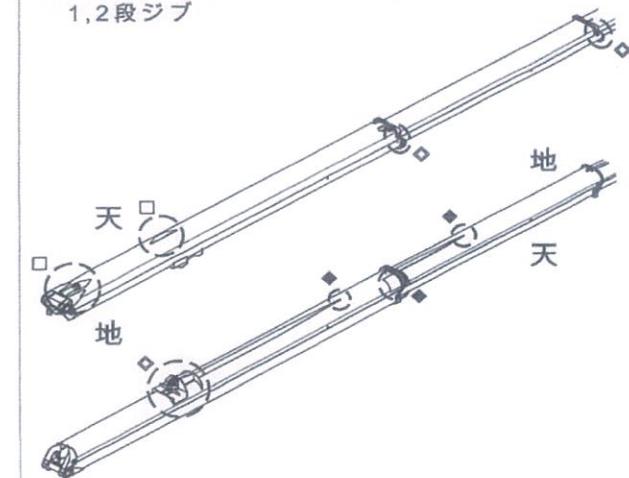


3,4段ブーム

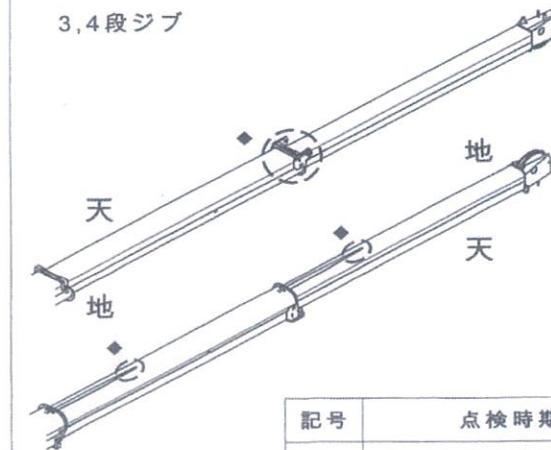


ジブ

1,2段ジブ



3,4段ジブ

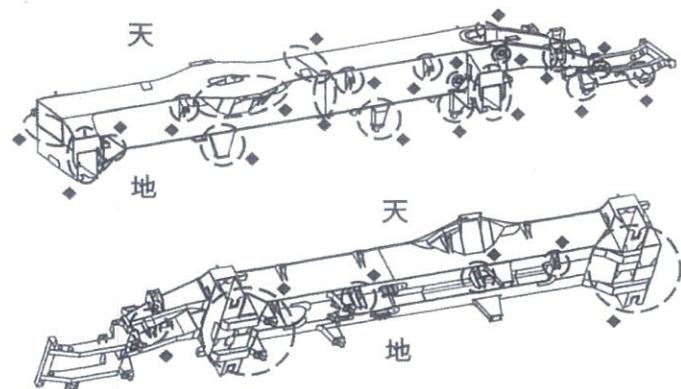


KA-1300R, KA5160 定期点検箇所

記号	点検時期
◎	1ヶ月毎または100H
□	3ヶ月毎または300H
◆	6ヶ月毎または500H
◆	1年毎または1000H

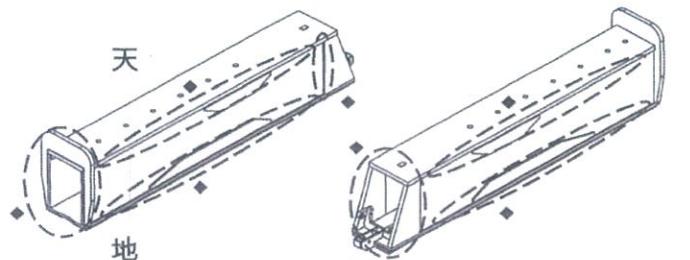
※シビアコンディション時は毎週または50H

キャリヤフレーム

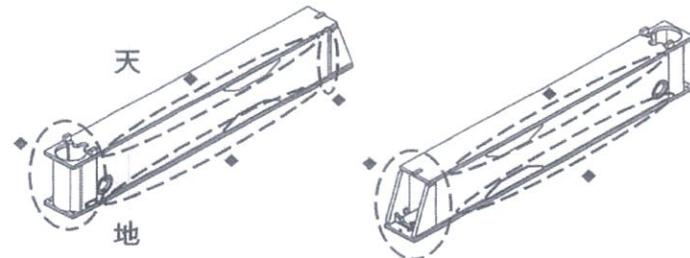


アウトリガー（フロント、リヤ）

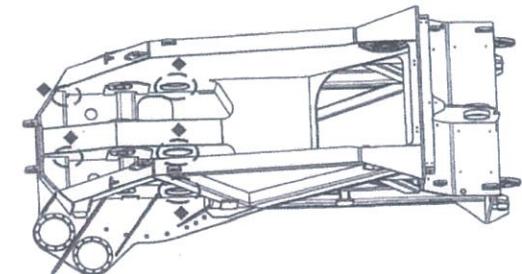
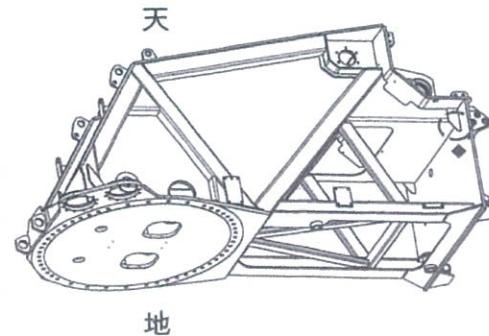
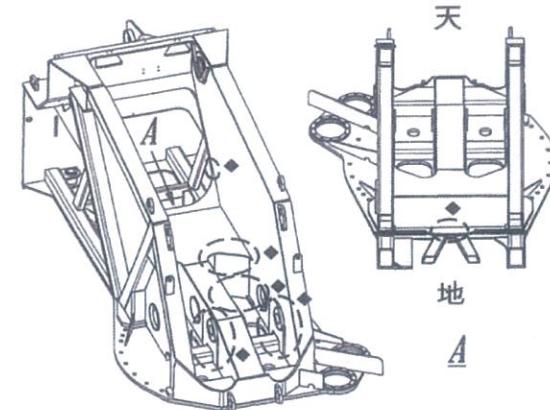
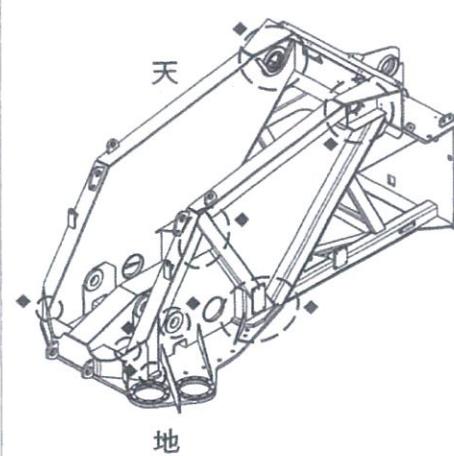
アウタービーム



インナービーム



旋回フレーム



記号	点検時期
◎	1ヶ月毎または100H
□	3ヶ月毎または300H
◆	6ヶ月毎または500H
◆	1年毎または1000H

△※シビアコンディション時は1ヶ月毎または100H

KA-1300R, KA5160 定期点検箇所

クレーン各部位の定期点検

SL-750Rf II, SL-850Rf, SL-850Rf II 定期点検箇所

定期点検箇所中に記載の丸で囲まれた部位は、他の部位に比べて亀裂、変形等が発生しやすい部位になりますので、下表で定められた点検時期ごとに点検を行ってください。

○：通常作業

◇：シビアコンディション

注：シビアコンディションとは、下記のような使用方法を指します。

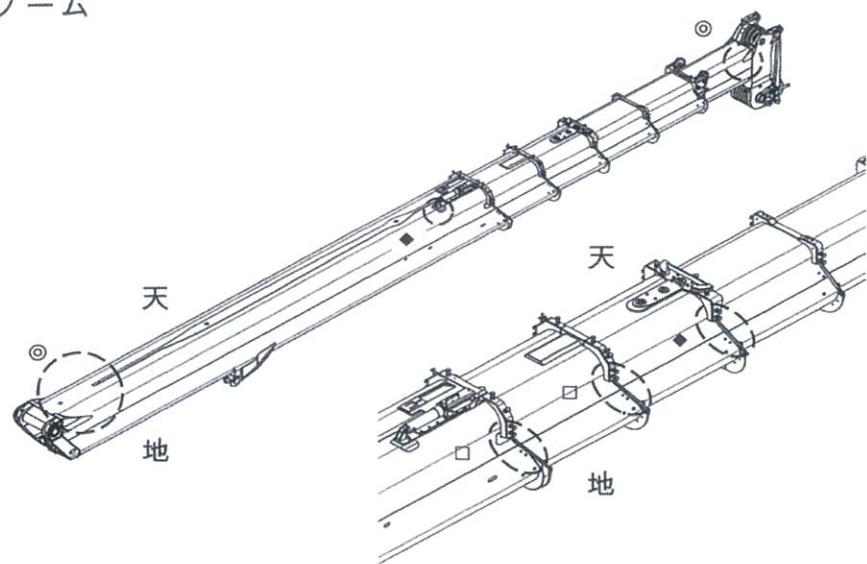
- ・頻繁に行われる定格荷重または、それに近い荷重の吊上げ。
- ・限定された姿勢や劣悪な環境下、高サイクル作業等の特定の条件下での使用。
- ・頻繁に急激な巻上げや停止のようにクレーン本体に衝撃を伴う作業。

点検整備表

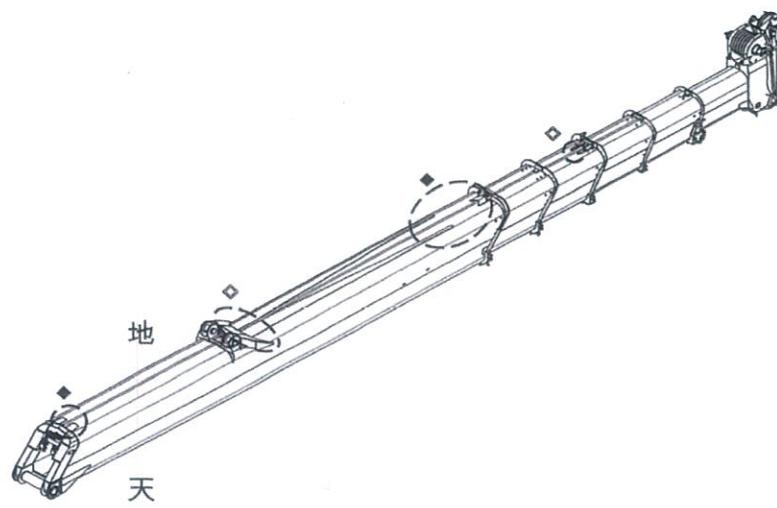
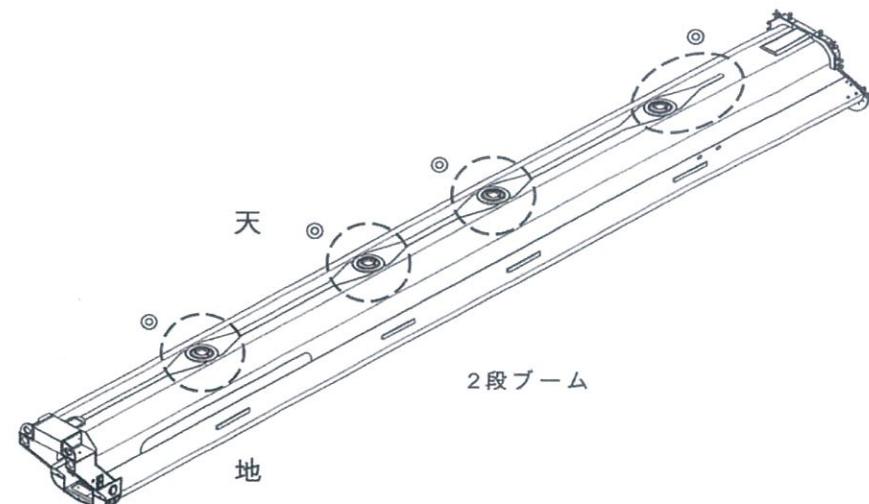
	部分	点検箇所 整備内容	作業内容	不具合時	毎日	毎週 または 50H	1か月毎 または 100H	1.5か月毎 または 150H	3か月毎 または 300H	6か月毎 または 500H	1年毎 または 1000H	2年毎 または 2000H
走行関係	アウトリガー	アウトリガー構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
	キャリヤフレーム	キャリヤフレーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
旋回関係	旋回フレーム	旋回フレーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
	ブーム関係	ブーム	ブーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検			◇	○※1		○※1	○※1	
			溶接構造部位	点検			◇	○※1		○※1	○※1	
			重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検			◇	○※1		○※1	○※1	
		ジブ	ジブ構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検			◇					○
			溶接構造部位	点検			◇					○
			重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検			◇					○

※1：点検部位により点検時期が異なります。詳細は定期点検箇所を参照してください。

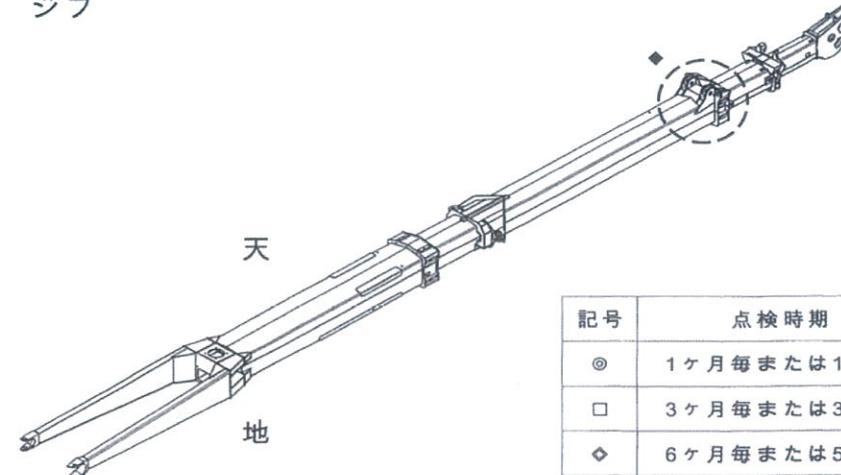
ブーム



SL-750RfII, SL-850Rf, SL-850RfII 定期点検箇所



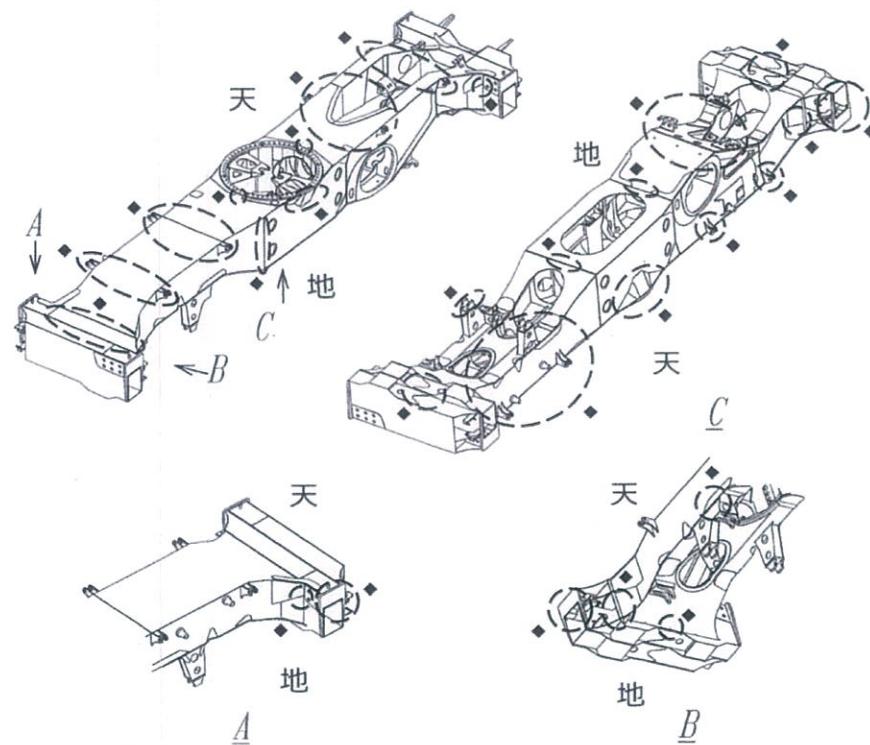
ジブ



記号	点検時期
◎	1ヶ月毎または100H
□	3ヶ月毎または300H
◆	6ヶ月毎または500H
◆	1年毎または1000H

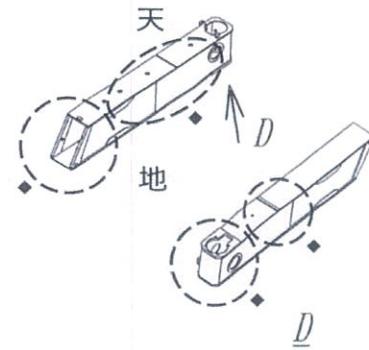
※シビアコンディション時は毎週または50H

キャリヤフレーム

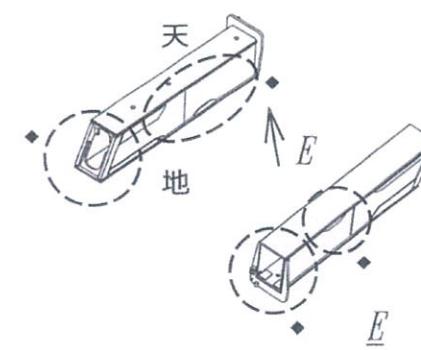


アウトリガー

インナービーム

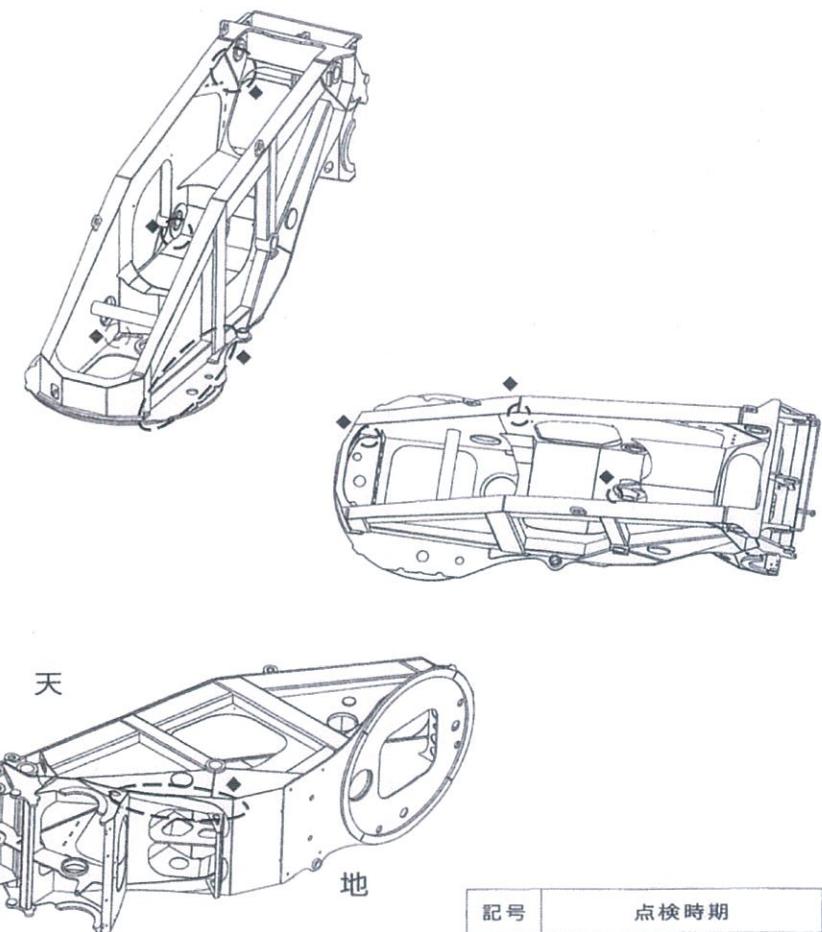


アウタービーム



旋回フレーム

SL-750RfII, SL-850Rf, SL-850RfII 定期点検箇所



記号	点検時期
◎	1ヶ月毎または100H
□	3ヶ月毎または300H
◆	6ヶ月毎または500H
◆	1年毎または1000H

※シビアコンディション時は1ヶ月毎または100H

クレーン各部位の定期点検

SL-800Ri 定期点検箇所

定期点検箇所中に記載の丸で囲まれた部位は、他の部位に比べて亀裂、変形等が発生しやすい部位になりますので、下表で定められた点検時期ごとに点検を行ってください。

○：通常作業

◇：シビアコンディション

注. シビアコンディションとは、下記のような使用方法を指します。

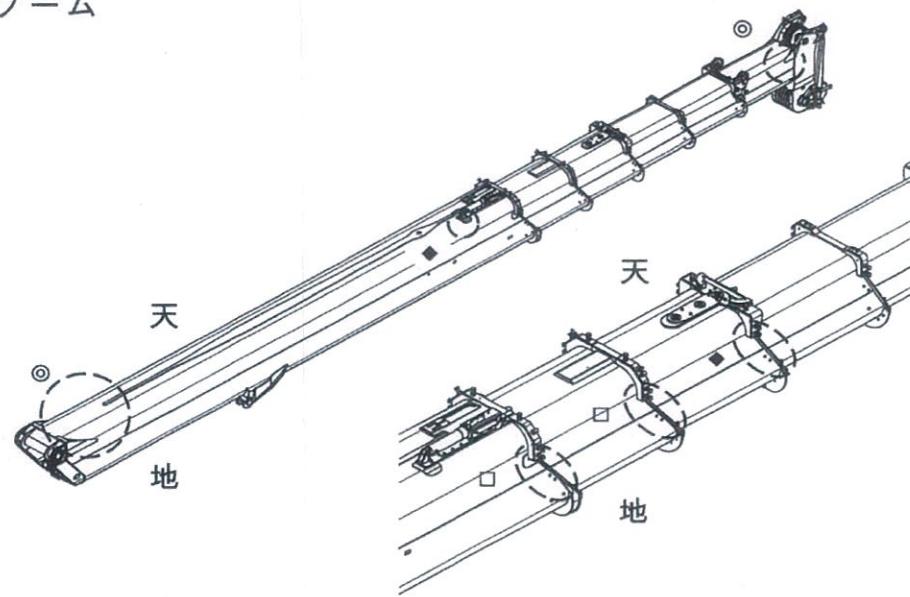
- ・頻繁に行われる定格荷重または、それに近い荷重の吊上げ。
- ・限定された姿勢や劣悪な環境下、高サイクル作業等の特定の条件下での使用。
- ・頻繁に急激な巻上げや停止のようにクレーン本体に衝撃を伴う作業。

点検整備表

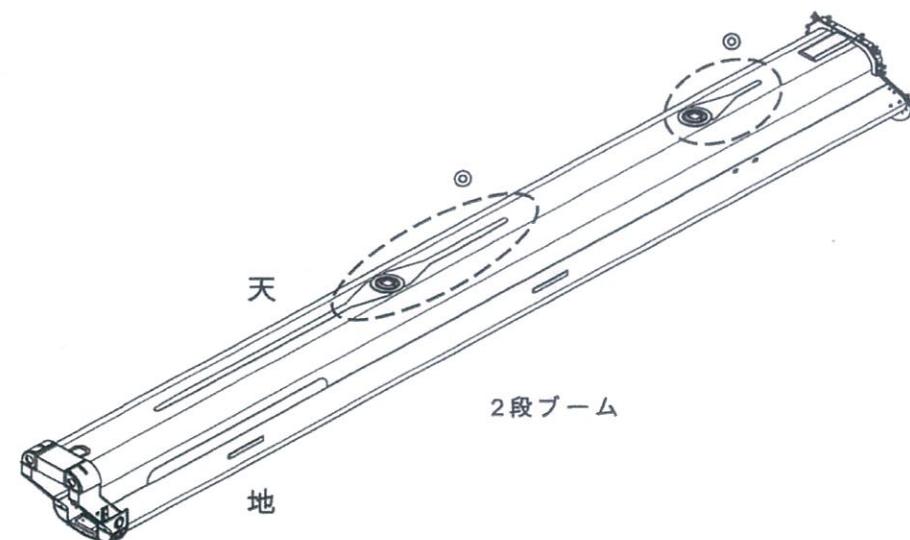
	部分	点検箇所 整備内容	作業内容	不具合時	毎日	毎週 または 50H	1か月毎 または 100H	1.5か月毎 または 150H	3か月毎 または 300H	6か月毎 または 500H	1年毎 または 1000H	2年毎 または 2000H
走行関係	アウトリガー	アウトリガー構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
	キャリヤフレーム	キャリヤフレーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
旋回関係	旋回フレーム	旋回フレーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
ブーム関係	ブーム	ブーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検			◇	○※1		○※1	○※1	○※1	
		溶接構造部位	点検			◇	○※1		○※1	○※1	○※1	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検			◇	○※1		○※1	○※1	○※1	
	ジブ	ジブ構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検			◇					○	
		溶接構造部位	点検			◇					○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検			◇					○	

※ 1 : 点検部位により点検時期が異なります。詳細は定期点検箇所を参照してください。

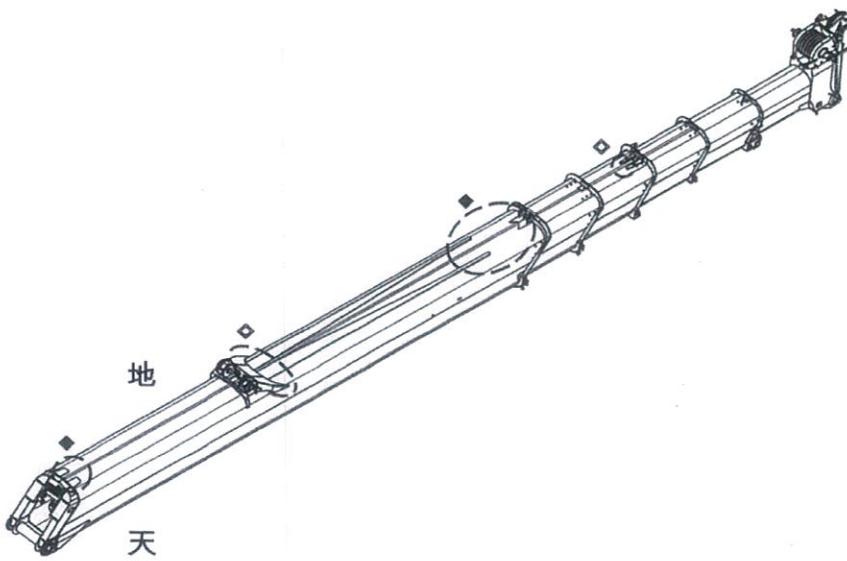
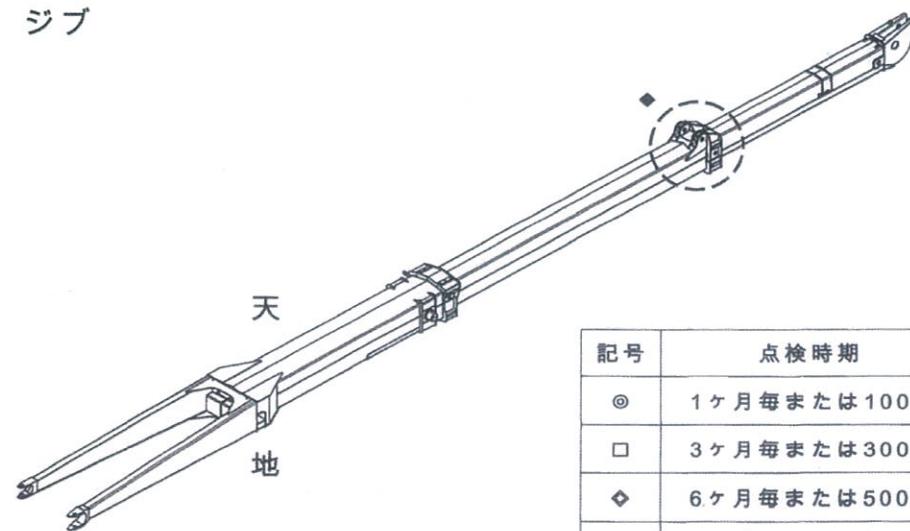
ブーム



SL-800Ri 定期点検箇所



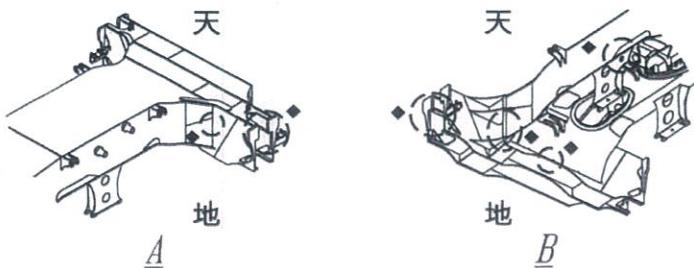
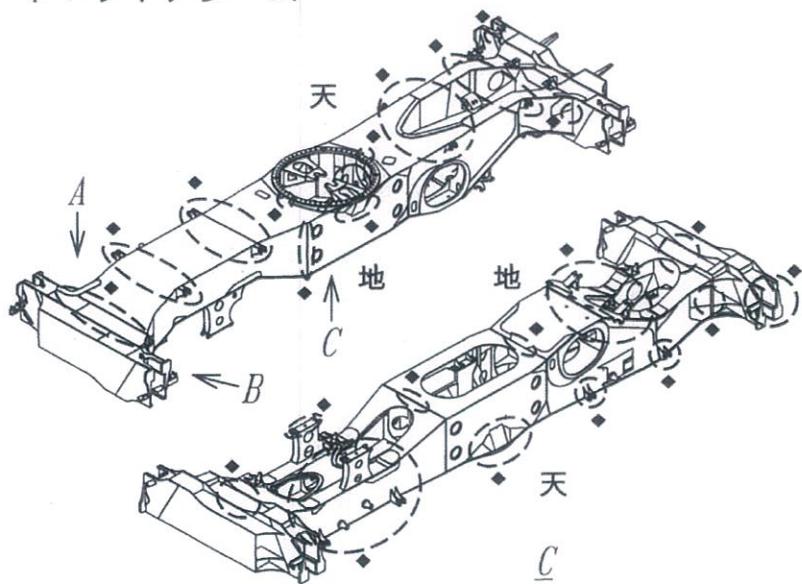
ジブ



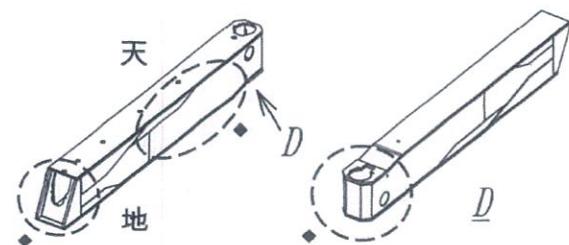
記号	点検時期
◎	1ヶ月毎または100H
□	3ヶ月毎または300H
◆	6ヶ月毎または500H
◆	1年毎または1000H

※シビアコンディション時は毎週または50H

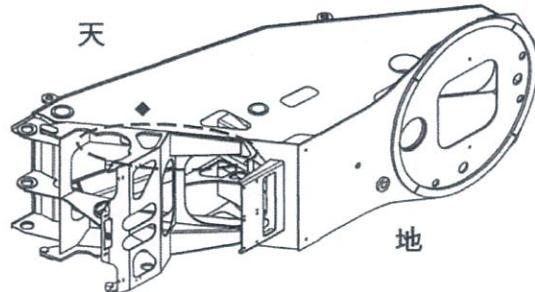
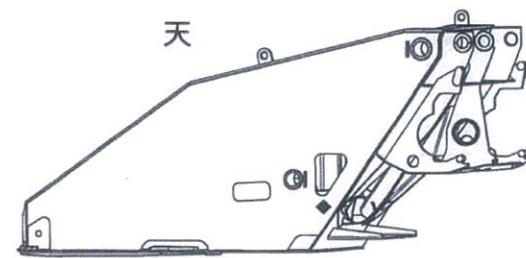
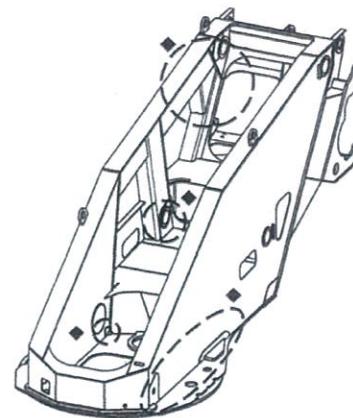
キャリヤフレーム



アウトリガー



旋回フレーム



記号	点検時期
◎	1ヶ月毎または100H
□	3ヶ月毎または300H
◆	6ヶ月毎または500H
◆	1年毎または1000H

△※シビアコンディション時は1ヶ月毎または100H

クレーン各部位の定期点検

定期点検箇所中に記載の丸で囲まれた部位は、他の部位に比べて亀裂、変形等が発生しやすい部位になりますので、下表で定められた点検時期ごとに点検を行ってください。

○：通常作業

◇：シビアコンディション

注：シビアコンディションとは、下記のような使用方法を指します。

- ・頻繁に行われる定格荷重または、それに近い荷重の吊上げ。
- ・規定された姿勢や劣悪な環境下、高サイクル作業等の特定の条件下での使用。
- ・頻繁に急激な巻上げや停止のようにクレーン本体に衝撃を伴う作業。

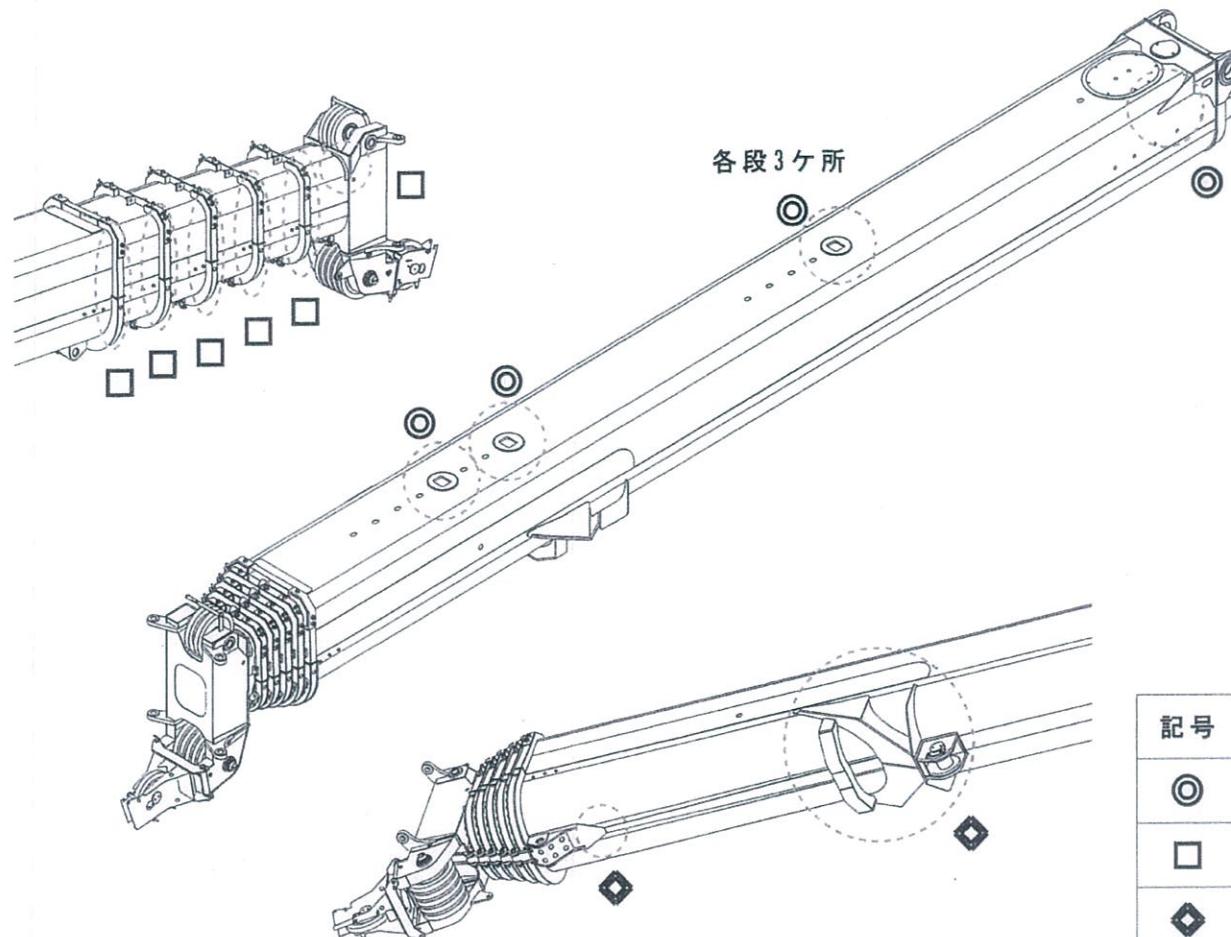
点検整備表

	部分	点検箇所 整備内容	作業内容	不具合時	毎日	毎週 または 50H	1か月毎 または 100H	1.5か月毎 または 150H	3か月毎 または 300H	6か月毎 または 500H	1年毎 または 1000H	2年毎 または 2000H
走行関係	アウトリガー	アウトリガーフレーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
	キャリヤフレーム	キャリヤフレーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
旋回関係	旋回フレーム	旋回フレーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検				◇				○	
		溶接構造部位	点検				◇				○	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検				◇				○	
ブーム関係	ブーム	ブーム構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検			◇	○※1		○※1	○※1	○※1	
		溶接構造部位	点検			◇	○※1		○※1	○※1	○※1	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検			◇	○※1		○※1	○※1	○※1	
	ジブ	ジブ構造部位 (損傷、磨耗、破損、変形、異音等)	点検			◇			○※1	○※1	○※1	
		溶接構造部位	点検			◇			○※1	○※1	○※1	
		重要構造物の取付部 (ピン、ボルト等)	点検			◇			○※1	○※1	○※1	

※1：点検部位により点検時期が異なります。詳細は定期点検箇所を参照してください。

ズーム

KA-1100R 定期点検箇所

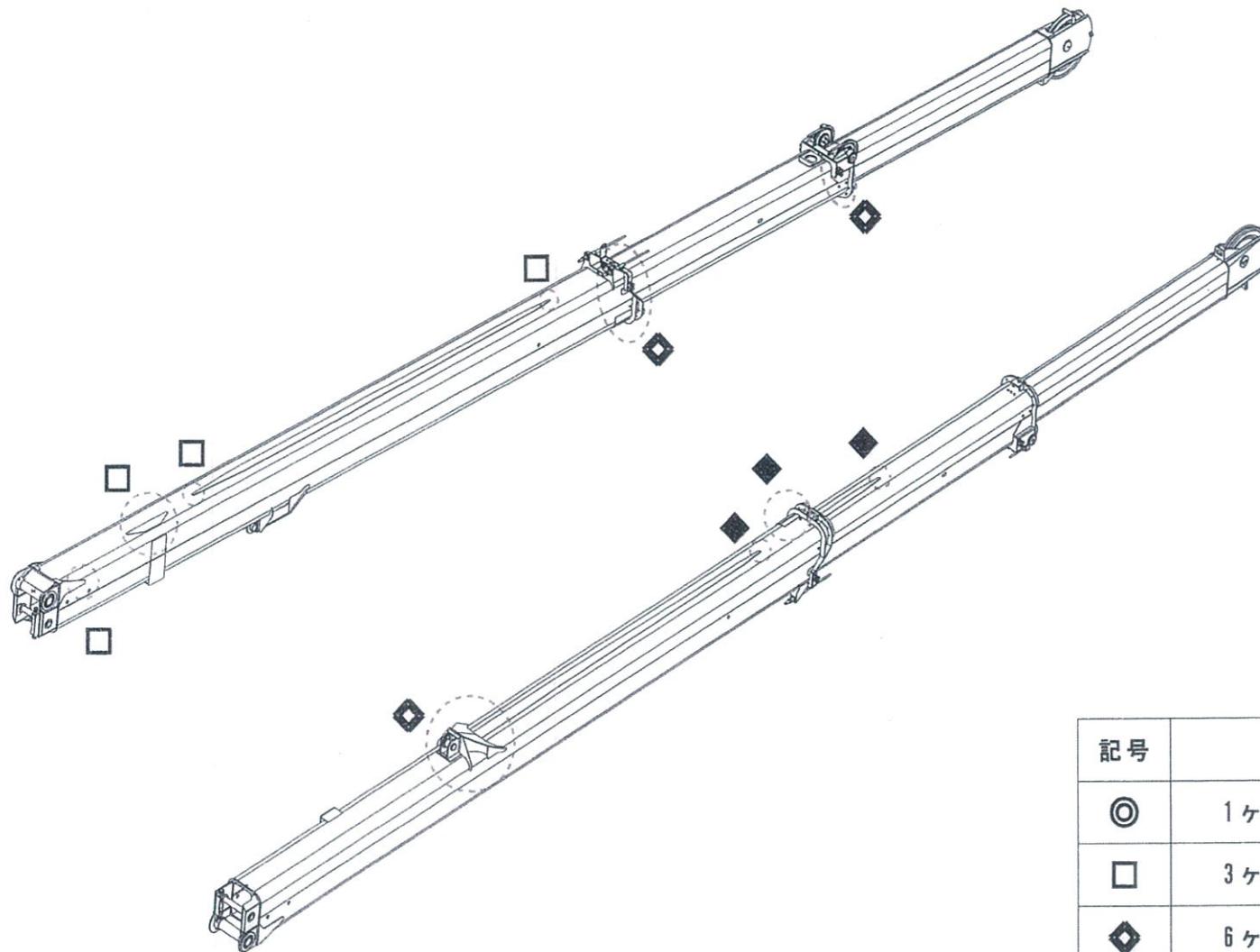


記号	点検時期
○	1ヶ月毎または100H
□	3ヶ月毎または300H
◆	6ヶ月毎または500H
◆	1年毎または1000H

※シビアコンディション時は毎週または50H

ジブ

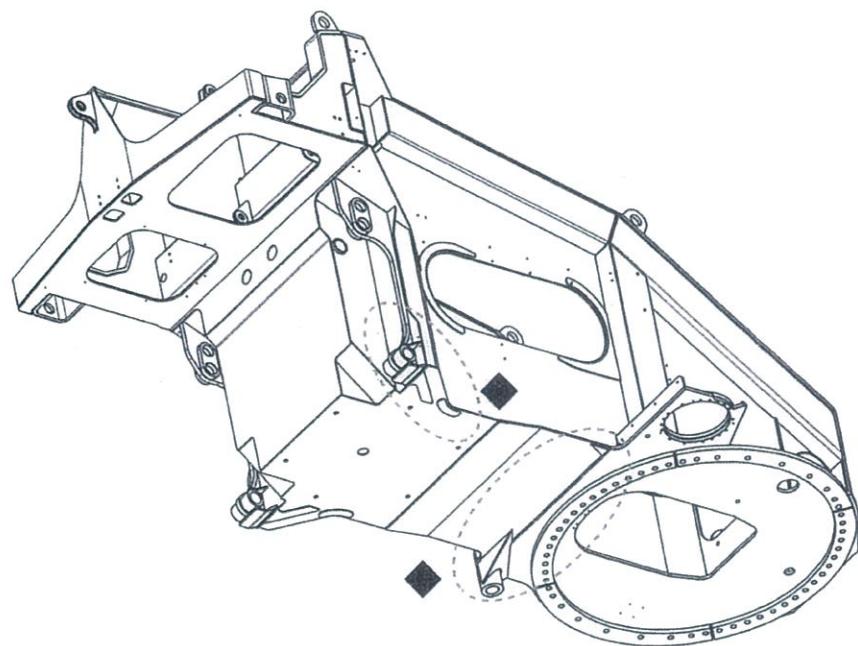
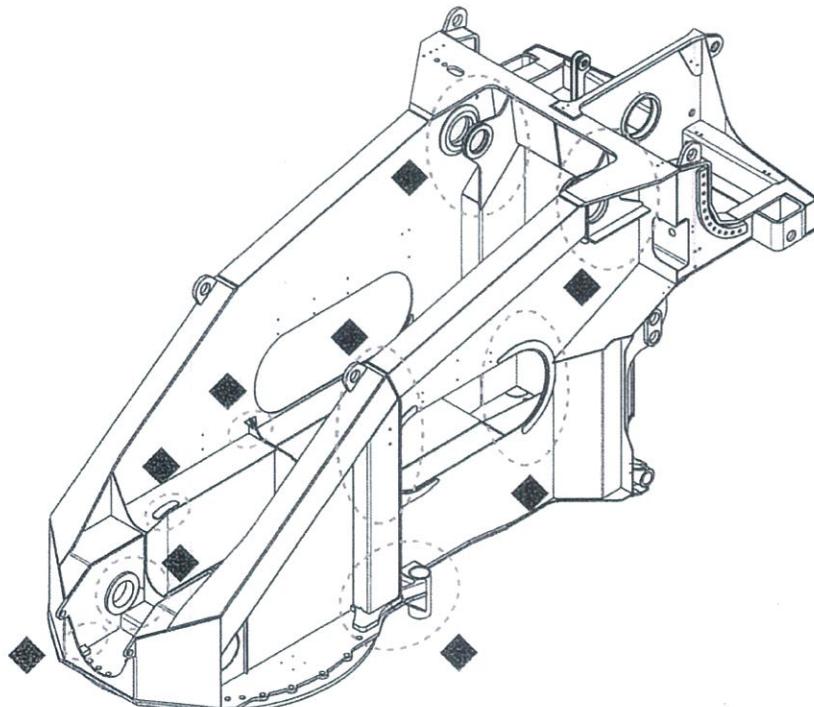
KA-1100R 定期点検箇所



記号	点検時期
◎	1ヶ月毎または100H
□	3ヶ月毎または300H
◆	6ヶ月毎または500H
◆	1年毎または1000H

※シビアコンディション時は毎週または50H

旋回フレーム

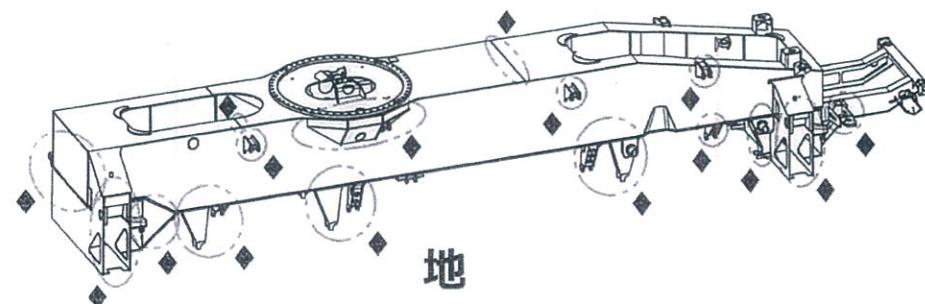


記号	点検時期
◆	1年毎または1000H

※シビアコンディション時は1カ月または100H

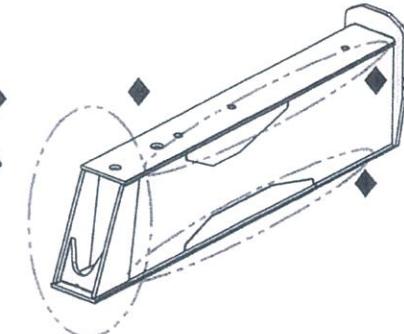
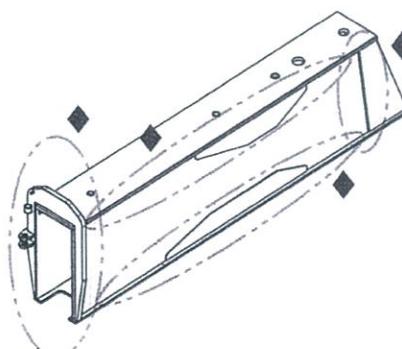
キャリヤフレーム & アウトリガー

天



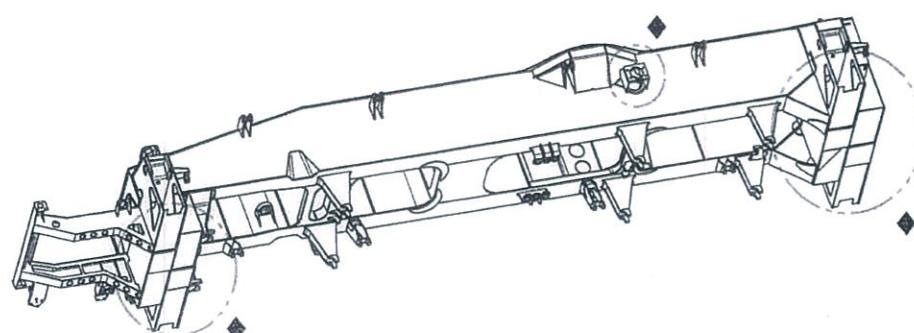
地

アウタービーム



インナービーム

天



地

記号	点検時期
◆	1年毎または1000H

※シビアコンディション時は1ヶ月または100H